

令和6年度 学校経営計画書

学校番号	67	学 校 名	静岡県立磐田農業高等学校	校 長 名	望月 久資
------	----	-------	--------------	-------	-------

1 スクール・ミッション

静岡県西部地域における農業教育の拠点校として、校訓『高品性 重労働（品性を高うして、労働を重んずる）』の下、農業教育を基盤とした、各学科における専門的で充実した授業・実験・実習並びにその学びを生かすための積極的な地域交流・地域貢献活動等を通して、広い教養と農業の知識・技術を身に付け、地域や産業社会の発展に貢献できる心豊かで人間性あふれる人材の育成を目指す。

2 目指す学校像

(1) 磐農スクール・ポリシー(教育方針)

グラデュエーションポリシー（卒業認定の方針）
・校訓「高品性・重労働」を体現する心豊かな人間の育成 ・農業教育を基盤とした、各学科における専門的知識と技術・技能の習得 ・地域社会の「木鐸(指導者)」となるための資質・能力の育成
アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）
・本校の校訓及び教育目標の理念に共鳴し、地域社会に貢献する高い志を持つ生徒 ・農業及び環境・食品等に対する興味・関心を持ち、主体的に学ぶ生徒 ・基礎学力を有するとともに、実験・実習等に積極的に取り組む生徒
カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）
・充実した授業・実験・実習と基礎学力保障 ・自己目標の明確化と3年間を見通した進路指導 ・学びを生かすための積極的な地域交流・地域貢献 ・地域の未来を創造する力の育成

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 心豊かな人間性の涵養とともに基本的生活習慣を確立させ、規範意識や倫理観等を醸成する。
- イ **夢を育むための充実した授業の実践により、基礎学力の定着及び農業の専門性を向上させる。**
- ウ **魅力ある学校行事や部活動等により、主体的に取り組む態度と実践力を育成する。**
- エ **キャリア教育を推進し、将来を見据えた進路希望の実現を目指す。**
- オ 地域での連携・協働を推進し、地域に信頼される基幹施設としての地位を確立する。
- カ 教育環境の整備・構築を図ると共に、適正かつ実効性ある学校経営管理を実行する。

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	心豊かな人間性の涵養と基本的生活習慣の確立	○校訓「高品性・重労働」に対する正しい理解の啓発 ○心を育む読書の推奨と図書室の有効活用 ○あいさつ運動への主体的な参加（生徒、保護者の協働活動） ○積極的な声かけにより成長を促す生徒指導の実践 ○定期的な「いじめ調査」により早期の問題把握	○「校訓の示す意味を理解し、実践を心掛ける」生徒100% ○年間平均貸出冊数3.0冊/人以上 ○「主体的なあいさつ習慣が身についている」生徒90%以上 ○「信頼できる教職員がいる」生徒90%以上 ○欠席率2%以下(昨年2.39%) ○問題把握から迅速な対応に努め、対応遅延件数0件	全員 図書課 生徒課 総務課 全員 学年 生徒課 保健課 教育相談室

様式第1号

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
イ	基礎学力の定着と農業の専門性の向上	○高校生のための学びの基礎診断の測定ツール活用 ○ICTによる個別最適学習の推進（スタディサブリ等の活用） ○「みどりの食料システム戦略」の理解（キーワード：Sustainable /Smart/organic） ○安全教育の推進と徹底	○測定ツールの学力把握に基づき、学力向上に取り組んだ生徒80%以上 ○家庭学習「ほとんどしない」生徒25%以下 ○学力向上研修会の開催 ○既存GAP承認の継続と新規県認証取得1件 ○農クプロジェクトで県大会優秀レベルの発表3本（関東1本） ○農業専門技術研修会の開催 ○実習中における重大事故「0」	全員 進路課 全員 進路課 研修課 農業部 農業部 研修課 農業部
ウ	学校行事や部活動により、主体的に取り組む態度と実践力を育成	○「磐農文化（農業・校風）」を継承すべき学校行事等の計画と実施 ○生徒会・農ク活動等における生徒の主体的な態度の醸成 ○「地域の未来を創造する力」の育成（課研、地域活動、ボランティア、海外研修等）	○「磐農の学校文化・風土を理解し継承できた」生徒の90%以上 ○「学習や行事・部活動に主体的に取り組めた」生徒90%以上 ○全国大会出場3部活、県大会出場5部活以上 ○「地域の未来創造に貢献したと誇れる」生徒50%以上	生徒課 農業部 教務課 全員 生徒課 農業部 部活動 農業部 総務課 農業部 部活動
エ	将来を見据えたキャリア教育の推進と進路実現	○3年間を見据えた充実した進路指導（キャリア教育）の実現 ○農業(学科)関連産業人の育成	○進路決定率100% ○「キャリアパスポートを進路実現に活用した」生徒80%以上 ○学科関連への進路選択者50%以上 ○国公立大学進学者10人以上(各科複数名)	進路課 学年 学年 農業部 進路課 学年
オ	地域に信頼される基幹施設の地位を確立	○保護者や地域等外部への積極的な情報発信（定量把握） ○地域（学校＜大学・高校＞、自治体、企業等）との連携・協働の推進と精選 ○ふじのくに中学校との施設共用（体育施設・特別教室等）	○学校HPやInstagram等による情報更新件数1.0件/日以上 ○地域人材や地元大学等の活用と交流 実績10回/年以上 ○中・高間共用ルールの作成	総務課 情報課 総務課 進路課 農業部 学年 県 事務部 管理職
カ	適正かつ実効性ある学校経営管理	○働き方改革の推進（時間外勤務の削減、休暇取得の励行、定時退勤日の設定＜月曜日＞） ○学校経営目標に沿った計画的予算の執行 ○適正な会計事務の執行 ○学習計画に即した農業会計の円滑な処理 ○大日山演習林の移管処理	○時間外45h/月、360h/年以内 ○夏季休暇取得100% ○定時退勤日の運用100% 16:50退勤励行 18:00完全退勤 ○四半期ごとの執行計画の立案と執行率90% ○検査・監査での指示・指摘事項0件 ○各授業における適切な予算の立案と執行への取組100% ○計画に基づく完全移管完了（R7.3.31）	管理職 全員 事務部 農業部 事務部 事務部 農業部 事務部